



撮影場所：びわ大橋

豊浜

Kouhou Nagahama 2017

交通手段のない高齢者への生活支援

こんな取り組みをしています！
神田地区まちづくり協議会

協議会データ

平成20年発足。構成自治会数8 世帯数444
人口1219 高齢化率33%（平成29年1月現在）
平成23年から神田まちづくりセンターを管理・運営



高齢者の買い物へのつきそい

交通手段がない高齢者と一緒に、スーパーやドラッグストアへお買い物。移動は、毎回社会福祉協議会のマイクロバスを借用。買い物後は、自宅までの荷物の運搬も手伝う。月2回のサービスで、利用者は1回につき200円を払う。



●かんだサポート会

まちづくりセンターの美化、庭木の手入れ、家事援助など地域や住民の日常生活支援を行う。人材登録制で、40～80代の約30人が登録。依頼に応じて登録者が出動する。（原則有料）



メンバー最高齢・82歳の
筑摩克己さん

主に葉刈りの支援をしています。せつかくの庭がきれいだと思ひから。地域の人の喜びが自分の喜びになっていますね。

課題解決の模索

協議会としてさらに細やかな生活支援をめざし、住民団体「かんだサポート会」による買い物つきそい支援をスタート。

地域の課題

・高齢化に伴う独居世帯の増加で、見守りやフォローが必要。
・地区内に小売り店等がないうえ、路線バスの停留所も近隣になく、日常の買い物が困難な人がいる。



関わる人たち



買い物支援利用者（80代）

怪我や事故が心配で、もう車や自転車は使えないので、このサービスは本当に助かっています。月に2回のペースもちょうどいいですね。



協議会事務局・まちづくりセンター所長
伊藤義弘さん

細やかな支援を続け、地域を見守ることにつながっていきたいですね。今後まちづくりセンターがつながりの拠点となることをめざし、サロンを継続して開こうと計画しています。



かんだサポート会代表
畑澤誠一郎さん

買い物移動時の車内は、住民同士の楽しい交流サロンのようになっています。今後もサポート会メンバーとともに地域の課題解決に向けて取り組んでいきます。

地協のイメージ



自治会や連合自治会との違い

自治会は、みんなで決めたルールにのっとってお互いに助け合い支え合う、地域を基盤とした住民組織の一つです。また自治会同士の連携機関が連合自治会です。

地協は、①多様な団体から構成されていることから、地域の魅力づくりに向けて専門的な知識や技術で取り組むことができる、②役員や構成員が一定期間変わらないことで活動の持続性がある、③自治体の枠を超えて取り組みを広げることができます。

地協ってななに

- ・地域の特性や課題を住民が共有できるようにします。
- ・魅力ある地域づくりに取り組みます。
- ・住民の暮らしを支える新たな公共サービスの担い手をつくります。
- ・住民の社会貢献活動や生きがいをつくります。
- ・地域住民の交流（コミュニティ）の場を提供します。

地協が必要な理由

地域ごとの課題（集落の人口減少・高齢化、核家族化、コミュニティの希薄化、地縁団体の機能低下など）を解決し、魅力あるまちづくりを進めるには、地域のあらゆる人や団体が一体となった活動や取り組みが必要です。その核となる組織が地協です。

〓 市民活動センター等の
支援については5ページ

特集・地域づくり協議会
私たちのまちは、
私たちがつくる

市内に地域づくり協議会（以下「地協」）が設立され10年。それぞれ地域の課題解決に向けて取り組んでいます。
この特集では、地協の役割や具体的な取り組み事例とともに、地協の取り組みを深化させるため設置した「ながはま市民活動センター」の支援制度について紹介します。

市民活動センターによる 各種支援

市民活動支援コーディネーターの活用

▼情報や場の提供、相談受け付けなど、地協や市民活動団体の活動全般を支援しています。

▼地域で活躍できる人を育成するための各種研修・講座を開催しています。



平成28年度は「地域活力プランナー育成講座」を開講。今年度は「まちづくり実践講座」と題して地域の課題解決などの手法を学んでいます。



その他年間を通じて、地域づくりに興味関心がある人を対象にセミナーや人材育成講座等を予定しています。

ながはま市民活動センターは、地協や市民活動の次の一歩を応援する場です。

事務局 本庁3階
☎65-6525



財政的な支援

- ・地域づくり交付金制度
活動支援として 35万円+(世帯数×200円)〈年間〉を支給しています。
- ・提案事業交付金制度
事業費の10分の8(審査あり)を支給しています。

人的な支援

▼地域支援職員制度

市職員が事務局や活動をサポートします。

▼地域活力プランナー

地域に根付き、課題解決・地域活性化に取り組むリーダーとして配置しています。

具体的には、地域の現状を把握し、課題点、求められていることを分析したうえで、活動や取り組みを企画し、実践しています。

現在、希望のあった14の地協に配置され、地域の活性化に向けて取り組んでいます。

4ページで紹介した南郷里地協では…

各町の実態や課題を把握しようと、現在地域活力プランナーが地域内21の自治会に出向き、聞き取りをしています。この調査を地協の取り組みに反映させていきます。



南郷里地協による榎木町自治会へのヒアリングの様子

地域づくり協議会を 応援します！

前ページで紹介した二事例はいずれも、地域の課題に対して、地協と市民活動団体が一体となることで、より効果的な取り組みとなっています。市では地協との連携体制や支援制度を設けるとともに地協と市民活動団体をさまざまな形で応援する「ながはま市民活動センター」を設置しています。

育児の孤立と不安を解消 居場所づくりで応援・見守り

こんな取り組みをしています！
南郷里地域づくり協議会

協議会データ

平成19年発足。構成自治会数21 世帯数4152

人口10439 高齢化率23%(平成29年1月現在)

平成27年から南郷里まちづくりセンターを管理・運営



●はぐみんぐ サポートメンバー

30～60代の女性15人がスタッフとしてサポート。元保育士や栄養士などがあり、保護者からの相談にも専門的視点からアドバイス。



代表
井関真弓さん

子どもが大きくなって、はぐみんぐを“卒業”した人が、今度はサポートスタッフに加わってくれるなど、取り組みが少しずつ実を結んでいるようでうれしく思っています。

子育て広場「はぐみんぐ」の開催

就園前(0.1.2歳)の子どもとその保護者を対象にした交流の場。読み聞かせや手遊びなどの定例プログラムに加え、リトミックや七夕まつり、栄養の話など毎回メインとなるテーマを設け、季節感や保護者に役立つ内容を織り込んでいる。毎月第1・3火曜日まちづくりセンターを会場に行い、毎回15組程度が参加している。参加費は1組100円。

課題解決の模索

地域が一体となった子育て支援をめざそうと、南郷里小学校の読み聞かせボランティアメンバーと連携して活動をスタート。サポートスタッフは民生委員児童委員に依頼したほか、地協の広報で公募。

地域の課題

- ・少子高齢化や新旧住民の混在などによる、コミュニケーションの希薄化。
- ・核家族化や子どもを保育園に預けて働く女性の増加で、育児を通じた交流の機会や場の減少。

関わる人たち



参加を続ける 鵜瀬あゆみさん
今幼稚園の長女はこの春はぐみんぐを“卒業”しました。この場で顔見知りになった人とは幼稚園でも交流が生まれています。同じ地域の親子が集まるという親近感がいいですね。



参加を続ける 一居千賀子さん
他の子の成長がわかったり、スタッフさんに温かい言葉をかけていただいたりして、大好きな場。実は私も子どもも人見知りですが、そんな人にもぜひおすすめしたいです。



地協会長 井沼 稔さん
はぐみんぐでは、子ども同士、親同士、また親とサポートメンバーのつながりが生まれています。今後も地協として「つなぐ場」づくりに励んでいます。

第7期「ながはま・こほく創業塾」を開講します

問 商工振興課 ☎65-8766

創業を目指す人や新事業を立ち上げたい人を対象に「ながはま・こほく創業塾」を開講します。基礎から応用まで内容が充実しています。ぜひこの機会にお申し込みください。

【とき】 7月25日～10月3日の毎週火曜日

18時～3時間程度(全10回)

【ところ】 神照まちづくりセンター(神照町)

【内容】 実際の創業・新事業に活用できる幅広い知識やノウハウを、講義やグループワークなどを通して学べます。

【定員】 40人(先着順)

【受講料】 無料

【申込み】 ①氏名②住所③連絡先を、電話またはFAXで左記まで。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

問合せ・申込み先

(一社)長浜ビジネス
サポート協議会
創業塾事務局(長浜
商工会議所内)

☎62-2500
☎62-8001



▶ 昨年の講義の様子

新しい福祉医療費受給券を送付します

問 保険医療課 ☎65-6557

8月1日から利用できる「福祉医療費受給券」、「重度心身しょうがい老人等福祉助成券」を7月中旬に、対象者に送付します。

また、受給券・助成券の交付にあたって手続きが必要な人には、案内通知を郵送しますので、7月末までに手続きをしてください。遅れると8月からの受給券が交付できません。

受給者は健康保険証とあわせて医療機関等で提示すると、医療費の助成が受けられます。

【対象者】

次のいずれかに該当し、所定の所得制限を越えない人

- ・身体障害者手帳1～3級(4級の一部)
- または療養手帳(重度をお持ちの人)
- ・18歳未満の子を扶養するひとり親世帯の人
- ・65～74歳の住民税非課税世帯の人

申請先

保険医療課(本庁舎1階)

☎65-6527

北部振興局福祉生活課・各支所

市公共施設の指定管理者を募集します

問 行政経営改革課 ☎65-6702

指定管理者として、平成30年4月から施設の管理をしていただける法人や団体を募集します。

【募集する施設】

- ① 浅井東診療所(野瀬町)
- ② 余呉福祉ステーション(余呉町中之郷)

【指定管理予定期間】

5年間(平成30年4月1日～平成35年3月31日)

【募集要項の配布】

7月3日(月)～8月3日(木)の期間に左記担当課で配布します。

※平日8時30分～17時15分
※市ホームページからダウンロードすることもできます。

【申請書類の提出】

7月27日(木)～8月3日(木)の期間に直接左記担当課まで。

担当課

- ① 健康推進課 ☎65-7779
(ながはまウェルセンター内)
- ② 高齢福祉介護課 ☎65-7789
(本庁舎1階)

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

「社会を明るくする運動」とは、一人ひとりが、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で67回目を迎えます。

次代を担う青少年が犯罪や非行に陥ることを防ぐとともに、罪を犯した人々の立ち直りを地域社会が一体となって支えていきましょう。



また、安全で安心な社会を築くため、自分には何ができるのかを考えて、犯罪や非行のない地域をつくっていきましょう。

※社会を明るくする運動長浜市推進委員会では街頭啓発やパトロールを行っています。事業の詳細については、市ホームページをご覧ください。

問合せ

社会を明るくする運動長浜市推進委員会事務局
(社会福祉課内)

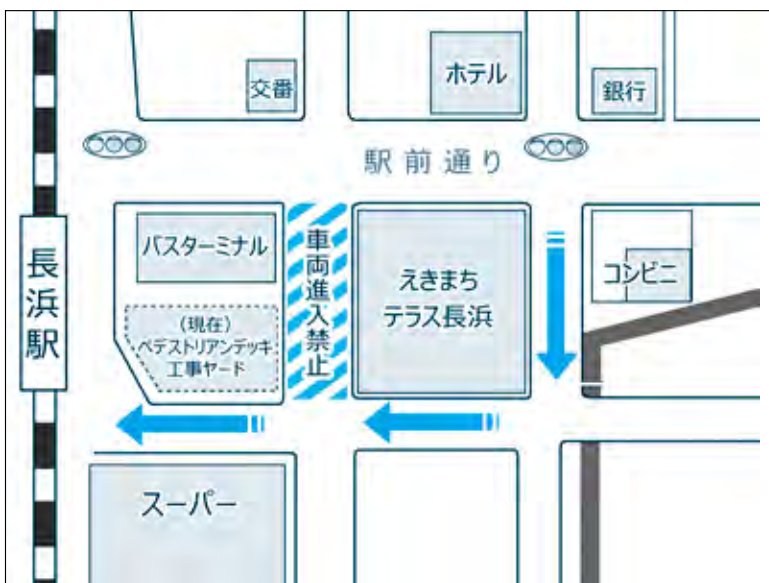
☎65-6536

長浜駅東口広場への進入路の変更

問 長浜駅周辺まちなか活性化室 ☎65-6545

長浜駅周辺の道路拡幅工事がまもなく完了します。

それに伴い、7月28日(金)以降は、長浜駅東口広場への進入経路が左図のとおり変わります。えきまちテラス長浜の西側の道路は、今後車両進入禁止となりますので、ご注意ください



▲長浜駅東口広場への進入路(変更後)

市立長浜病院職員を募集します(平成30年4月1日採用予定)

職種	採用予定人員	受験資格
薬剤師	2人程度	次のいずれにも該当する人 ○昭和62年4月2日以降に生まれた人 ○薬剤師法による薬剤師の免許を有する人(平成30年7月末日までに免許取得見込みの人を含む) ○当直ができる人

■試験日 7月22日(土) ■申込受付期限 7月14日(金) 当日消印有効

■試験会場 市立長浜病院

受験申込書は担当課にあります。また、病院ホームページからダウンロードすることもできます。

受験申込書を郵送で請求する場合は、封筒の表に「薬剤師職受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒[角型2号](120円切手を貼付して宛先、郵便番号明記)を同封して、右記まで送付してください。

問合せ・申込先

長浜市病院事業職員選考委員会
(市立長浜病院事務局総務課内)
〒526-8580 大戌亥町313
☎68-2324 (直通)

後期高齢者医療制度のお知らせ

☎ 保険医療課 (☎65-6527)

8月1日から有効の新しい保険証を送ります。

新しい保険証は、7月中旬に簡易書留郵便で送ります。

8月1日以降は、新しい保険証をご利用ください。

これまでの保険証は、各自で細かく裁断するなどして処分してください。

新しい保険証は、びわ色(薄橙色)です



平成29年度保険料等をお知らせします。

平成29年度の保険料の額や支払方法についての通知書を、7月中旬に郵送します。

今年度の保険料は、平成28年中の所得に基づいて計算します。

※平成29年度の保険料率(均等割額・所得割額)は平成28年度と同じです。

被保険者の皆さんに今後も安心して医療を受けていただくため、ご理解とご協力をお願いします。

●平成29年4月1日から保険料の軽減内容が以下のとおり変わりました

・均等割額の軽減割合の変更

後期高齢者医療制度に加入する前日まで被用者保険(職場の健康保険等)の加入者に扶養されていた人の均等割の軽減割合が以下のとおり変わりました。

平成28年度	制度の加入年数に関わらず	均等割額	9割軽減
平成29年度	制度の加入年数に関わらず	均等割額	7割軽減

※引き続き所得割はありません。

※所得に応じて軽減が受けられる場合があります。

※平成30年度は軽減割合が5割軽減となります。

※平成31年度以降は制度加入後2年以内の人のみ軽減割合が5割軽減となります。

・所得割額の軽減割合の変更

所得割額の算定基礎となる所得額(※1)が58万円を超えない人の所得割の軽減割合が以下のとおり変わりました。

平成28年度	所得割額	5割軽減
平成29年度	所得割額	2割軽減

※平成30年度以降は所得割額の軽減はなくなります。

・均等割額の軽減対象の拡大

均等割額の軽減対象となる人の所得の範囲が以下のとおり拡大されました。

同一世帯内の被保険者と世帯主の総所得金額等が、次の計算式を超えない人

均等割額が 5割軽減される人	平成28年度	基礎控除額33万円+26.5万円×世帯の被保険者数
	平成29年度	基礎控除額33万円+27万円×世帯の被保険者数
均等割額が 2割軽減される人	平成28年度	基礎控除額33万円+48万円×世帯の被保険者数
	平成29年度	基礎控除額33万円+49万円×世帯の被保険者数

※1「所得割の算定基礎となる所得の額」は、総所得金額等(※2)から基礎控除額の33万円を差し引いた額となります。
※2「総所得金額等」とは、前年中の総所得金額、分離課税の土地・建物、株式等の譲渡所得等の合計額をいいます。

●保険料の支払方法について

通知書の「特別徴収」の欄に金額が記載されている場合、その金額を年金から天引きします。

また、「普通徴収」の欄に金額が記載されている場合、納付書か口座振替でお支払いいただきます。

●「限度額適用・標準負担額減額認定証」を送ります

平成29年度の住民税が世帯全員非課税の人は、入院時や高額な外来診療を受けるときに、医療機関に「限度額適用・標準負担額減額認定証」(以下、「限度額認定証」という。)を提示すると、食事代が減額されたり、医療にかかる窓口でのお支払いの上限が限度額までとなります。

7月31日まで有効の限度額認定証をお持ちの人で、8月以降も該当する人には、新しい保険証とあわせて新しい限度額認定証を郵送します。

なお、対象となる人で限度額認定証をお持ちでない人は、下記窓口で申請してください。

【持ち物】 保険証、印鑑

【申請窓口】 保険医療課〈本庁舎1階〉、北部振興局福祉生活課および各支所

●8月1日から高額療養費の自己負担額が以下のとおり変わります

「高額療養費」とは、同じ月内の医療費の負担が自己負担限度額を超えた場合、申請して認められると限度額を超えた分が支給されます。

【平成29年7月まで】

所得区分		一部負担金 割合※1	自己負担額 外来(個人)	自己負担額 外来+入院(世帯単位)
現役並み所得者		3割	44,400円	80,100円+1%※2 <44,400円>※3
一般		1割	12,000円	44,400円
住民税 非課税	区分Ⅱ		8,000円	24,600円
	区分Ⅰ			15,000円



【平成29年8月から平成30年7月まで※4】

所得区分		一部負担金 割合※1	自己負担額 外来(個人)	自己負担額 外来+入院(世帯単位)
現役並み所得者		3割	57,600円	80,100円+1%※2 <44,400円>※3
一般		1割	14,000円 年間(8月~翌7月) 14.4万円上限	57,600円 <44,400円>※3
住民税 非課税	区分Ⅱ		8,000円	24,600円
	区分Ⅰ			15,000円

※1 一部負担金割合は保険証の表示をご確認ください。

※2 医療費が267,000円を超えた場合は(医療費-267,000円)×1%を加算します。

※3 < > 内は過去1年以内に高額療養費の該当が4回以上あった場合の4回目以降の負担額です。

※4 平成30年8月以降の限度額も変更されます。詳細は今後お知らせする予定です。

男女共同参画（パートナーシップ）

推進標語を募集します

☎ 人権施策推進課（☎6516560）

男女の人権が尊重され、『誰もがいきいきと活躍できるまち ながはま』の実現を目指すため、標語を募集します。入選作品は、市の啓発活動に使うほか、11月25日（土）に開催する「はくとふるフォーラム長浜2017」で表彰します。

【募集内容】

男女共同参画をテーマにした標語（自作・未発表のものに限る）
一人でも何作品でも応募できます。

【応募資格】

市内在住、または通勤・通学している小学生以上の人

【応募方法】

専用の応募用紙で応募箱に投函していただくか、標語と住所・氏名・ふりがな・電話番号を記入し、はがきまたはメールで下記まで応募してください。
※専用の応募用紙は図書館等にあります。また、市のホームページからダウンロードすることもできます。

【選考方法】

長浜市男女共同参画パートナーシップ委員会で選考します。

【表彰】

入選作品（最優秀作品1点、優秀作品2点）を決定し、賞状と副賞を贈呈します。

【その他】

・入選作品の著作権は主催者に帰属します。
・応募作品の返却はしません。
・応募いただいた個人情報、標語に関する目的以外に使用しません。

【応募締切】

9月29日（金）必着

※応募箱は市内各図書館、各子育て支援センター、ながはまウェルセンター、北部健康推進センター、木之本まちづくりセンター、西浅井まちづくりセンター、余呉文化ホールなどに置いてあります。

問合せ・申込先

〒52618501 八幡東町632
人権施策推進課（本庁舎2階）
☎6516560

✉ jinken@city.nagahama.lg.jp

ながはまアグリベンチャースクール公開講座

☎ 小谷城SIC周辺新産業拠点整備室（☎6516520）

ながはまアグリベンチャースクールの第1回講座を公開講座として開講します。

講師には、サラリーマンを辞めて農業の世界へ飛び込み、京都の伝統野菜「九条ねぎ」の専門農家となり、生産、カット加工、販売まで手がけて年商10億円を目指す、こと京都株式会社代表取締役 山田敏之氏を講師に迎え、農業が開く新しい世界へのチャレンジとその魅力について講演していただきます。

どなたでも参加できますので、アグリビジネスや食品分野に興味のある人は、どうぞご参加ください。



▲講師 山田敏之 氏

【と き】 7月28日（金）13時30分

【ところ】 市役所1階多目的ルーム

【内容】

・開講式、講師紹介
・公開講座

講師 こと京都株式会社

代表取締役 山田敏之氏

演題 脱サラ就農、九条ねぎで10億円

【定 員】 30人（先着順）

【申込み】 電話またはFAXで左記まで。

※参加無料

問合せ・申込先

〒52610829
田村町1281-8
バイオビジネス創出研究会
☎6518808
FAX 6518858

「臨時福祉給付金（経済対策）」の申請はお済みですか

☎ 社会福祉課（☎6516528）

所得の少ない人を対象に、臨時福祉給付金（経済対策）を支給しています。

【支給対象者】

平成28年1月1日に長浜市の住民基本台帳に記載されている人で、平成28年度分の市民税（均等割）が非課税の人。

※次に該当する人は対象となりません。

- ・市民税が課税されている人の扶養者
- ・生活保護の受給者など

※支給対象と見込まれる人に、申請書類を4月下旬に郵送していますので、早めに申請してください。期限を過ぎると給付金が受け取れませんのでご注意ください。

※申請から振込みまで、1か月半ほどかかります。

【申請期限】 9月1日（金）17時15分まで（必着）

【提出先】 社会福祉課（本庁舎1階）

「振り込み詐欺」や「個人情報情報の詐取」にご注意ください。臨時福祉給付金（経済対策）に関して、次のようなことは絶対にありません！

- 国や県、市職員などがATM（現金自動預払機）の操作をお願いすることや、「臨時福祉給付金（経済対策）」の給付のために、手数料などの振込みを求めることは絶対にありません。
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- メールで口座番号や個人情報等の送信を求めることは絶対にありません。

7・8月は「長浜市青少年健全育成強調月間」です

長浜市青少年育成市民会議は、「たくましく伸びよう伸ばそう長浜の子」をスローガンに、市内19地区の青少年育成会（会議）と45の関係機関・団体が連携・協力して、健全な青少年の育成を推進しています。

重点活動

- ①地域の子どもは、地域で守り育てる運動
 - ・子どもの安全を守る声かけ運動
 - ・「滋賀県民総あいさつ運動」の推進
- ②環境浄化・非行防止活動の推進
 - ・「愛のパトロール」による巡回活動
 - ・有害情報から青少年を守る活動の推進
- ③豊かな心をはぐくむ家庭づくり運動の推進
 - ・「家族ふれあいサンデー」の普及啓発
 - ・明るい家庭づくり標語募集

長浜市あいさつ運動の推進

明るく家庭づくり、心と心が通い合う学校・職場・地域づくりのために「あいさつ運動」を推進しています。

- ＜あいさつは、うしろも、ぶつとも、だれとでも＞
- 家族みんなで元気に「あいさつ」をしよう！
- 学校や職場で明るい「あいさつの輪」を広げよう！
- 「あいさつ」がとびかう住みよい地域づくりをすすめよう！

問合せ

長浜市青少年育成市民会議事務局
〈生涯学習文化課内〉
☎6516552

JAドックの健診費用を助成します

☎ 保険医療課（☎6516512）

レック伊吹農協ドック健診（9月・10月）と北びわこ農協ドック健診（12月）の健診費用を助成します。

【対象者】 次のすべてにあてはまる人

- ①長浜市国民健康保険に加入している平成29年4月1日現在40歳以上で、かつ受診日時点で75歳未満の人
- ②国民健康保険料および市税等の滞納がない世帯の人
- ③市の保健指導を受けることに同意する人

※今年度の〇次健診を受診する人、特定健診を受診する人はJAドック健診費用の助成は受けられません。

【対象機関】 レック伊吹農協、北びわこ農協
レディースドック健診、メンズドック健診、JAドック健診、各JAドック健診に追加して実施されるオプション健診

【助成金額】 受診費用の1/2（100円未満切捨て）ただし上限2万円

【手続方法】 国民健康保険被保険者証をお持ちになり、直接左記まで。

※申請書には本人の署名が必要です。

【受付期間】 7月3日（月）～
レック伊吹農協ドック健診 9月8日（金）まで
北びわこ農協ドック健診 11月10日（金）まで
医療機関での人間ドックの助成申請受付は7月31日（月）まで
※申請多数の場合は、早く締め切ります。

申請窓口

保険医療課（本庁舎1階）
北部振興局福祉生活課、各支所

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

5月20日(土)

まちなかから演劇文化を発信

登録有形文化財「開知学校」を劇場として活用し、市民に演劇の魅力を伝える「ふりこシアターラボ」が行われました。

舞台作品の創作などで演劇文化の普及をめざす「まちなかえんげきワークショップfurico」が催したもので、今回が初開催。

この日は、人形劇の「ゆげちゃん一座」、朗読劇の「劇団夢小路」、そして演劇の「furico」が出演し、笑いあり、感動ありの舞台で満席の会場を盛り上げました。



5月21日(日)

新緑の茶摘みを楽しみました

木之本町古橋の茶畑で新茶の収穫祭が開催され、市民や地元の子どもら250人が参加しました。

古橋はかつてお茶の栽培が盛んでしたが、近年は畑の大部分が荒れ放題に。地域おこしに繋がればと昨年11月、地域住民と「ふるさと夢公社きのもと」が再生に着手しました。

今回の収穫祭は、さらに市民に周知しようと開催されたもので、初めて茶摘みをする人も楽しんでいました。

5月21日(日)

西浅井(にしあざい)で妊娠・安産(にんしん・あんざん)

安産祈願で知られる西浅井町大浦の大浦十一面腹帯観音堂の改修が行われ、落慶法要が営まれました。

平成15年に起こった観音像の盗難事件をきっかけに防犯だけでなく、防火や耐震の工事もあわせて行われました。

「観音堂を守る会」では、「腹帯を巻いた観音様は全国で唯一。安心して観音様に親しんでいただける観音堂が完成したので、観音様のご利益を多くの人にPRしたい」としています。



5月21日(日)

大勢のランナーが奥びわ湖を駆け抜けました

西浅井町大浦で奥びわ湖健康マラソンが行われました。

地域ぐるみでつくるマラソン大会で、地元のボランティアスタッフや西浅井中学校の生徒たちが受付、沿道のコース指示、給水などを手伝いました。

当日は快晴で気温も高く、ランナーからは「今までで一番暑いかもしれない」との声が聞かれましたが、それぞれが自分たちのペースで走り抜けました。



このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

6月3日(土)

甲冑武者や姫がまちなかでパレード

中心市街地で近世城下町ふるさとまつりが開催されました。まつりでは、戦国衣装で練り歩く武将パレードや出店などの楽市楽座、近世城下町サミットなどが催されました。

また、曳山博物館広場では今年からの新企画として殺陣・剣舞パフォーマンス「天下一演武会ー刀action(カタナクション)ー」が行われ、殺陣・剣舞・古武術・伝統芸能などのパフォーマーが迫力満点の演武を披露し、観客を盛り上げました。



6月3日(土)～11日(日)

幻想的な展示に心ときめきました

きのもと交遊館で、お笑いコンビ「キングコング」のにしのあきひろさんらが手掛けた絵本、「えんとつの町のプペル」の光る絵41点の展示会が開催されました。

初日には、にしのさんのトークショーが木之本スティックホールで行われました。その後、にしのさん本人も展示場に登場。写真撮影やサインの求めに気軽に応じるなど、来場した人にとって忘れられない1日になりました。

6月4日(日)

持てる力を精一杯出し切りました

浅井ふれあいグラウンドで長浜市陸上競技大会が開かれ、小学生から一般まで509人が参加しました。

自己ベストをめざし、必死に走り、跳び、投げる選手たちに向け、客席から仲間や保護者、指導者らから大きな声援が送られました。

日頃の練習の成果を発揮し、力を出し切った選手たちの清々しい表情が印象的でした。



6月10日(土)

長浜の歴史や文化を伝え、繋ぎたい

今年で11回目となる西中学校伝統文化学習発表会が行われ、昨年10月から3年生が取り組んだ和楽器の演奏、剣舞、茶道など、日本の伝統文化の学習成果を披露しました。

今年は、びわ湖周航の歌の100周年を記念し、箏・日本歌曲・剣舞・歌謡舞で同曲が使われました。発表する生徒達の真剣な表情から、日本の伝統文化の心と長浜を愛する心がしっかりと伝わりました。

市役所等で行われた会議について、その内容を概略で
お知らせします。詳しくはホームページまで。

市政の動き (5月16日～6月15日)

会議名など	内 容
5月16日(火) 第1回田村駅周辺整備基本構想推進会議 担当課:都市計画課(☎65-6562)	田村駅周辺整備基本構想推進会議および田村駅周辺整備基本 計画の方向について、説明を受け、意見交換を行いました。
5月19日(金) 長浜市国民健康保険運営協議会 担当課:保険医療課(☎65-6512)	正副会長の選出後、平成29年度国民健康保険料率について説明 を受け、質疑応答の後、承認しました。また、滋賀県国民健康保 険運動方針(案)について説明を受けました。
5月25日(木) 第1回長浜市支え合いの地域づくり推進委員会 担当課:高齢福祉課(☎65-7789)	高齢者活躍よりあいどころ補助金事業者のヒアリング審査を 行い、選定を行いました。
5月29日(月) 第1回長浜市地域公共交通会議 担当課:都市計画課(☎65-6562)	平成28年度の公共交通運行実績やアンケートの実施結果等の 報告を受けました。またバスの経路等の変更、地域公共交通網 形成計画の策定等について事務局から説明を受け、意見交換を 行い、承認しました。
5月31日(水) 第1回長浜市水防協議会 担当課:防災危機管理局(☎65-6555)	長浜市水防計画(案)について事務局より説明を受け、質疑応答 を行い、原案のとおり承認しました。
5月31日(水) 長浜市指定管理者選定委員会第2委員会<第2回 会議> 担当課:行政経営改革課(☎65-6702)	小谷城戦国歴史資料館の指定管理者の募集にあたり、募集方法 および募集要項等について審議しました。
5月31日(水) 第1回長浜市図書館協議会 担当課:長浜図書館(☎63-2122)	平成28年度の各事業の取組について、図書館職員との意見交換 を行いました。
6月6日(火) 長浜市指定管理者選定委員会第1委員会(第2回会議) 担当課:行政経営改革課(☎65-6702)	余呉デイサービスセンターおよび浅井東診療所、大見いこいの 広場の指定管理者の募集にあたり、募集方法および募集要項等 について審議しました。

国民年金免除制度のお知らせ

☎彦根年金事務所 国民年金課
(☎0749-23-1114)

国民年金には、経済的な理由で保険料を納めること
が困難な場合、免除または猶予される制度があります。
免除は2年間までしかのぼって申請できます。

①保険料申請免除(1/4全額)

本人・配偶者・世帯主の前年所得が一定基準以下の
場合、申請して承認されると保険料の全額または一部
が免除されます。(承認期間は原則7月～翌年6月)
※一部免除については、保険料の納付がなければ未納
扱いになります。

②若年者納付猶予

50歳未満の人で、本人・配偶者の前年所得が一定基
準以下の場合、申請して承認されると保険料の納付が
猶予されます。(承認期間は原則7月～翌年6月)
※平成28年6月までは30歳未満、平成28年7月以降は
50歳未満が対象となります。

③学生納付特例

学生の人で、本人の前年所得が一定基準以下の場合、
申請して承認されると保険料の納付が猶予されます。
(承認期間は原則4月～翌年3月)

保険料の免除・猶予を希望する場合は、左記により
申請してください。

申請方法

【持ち物】年金手帳、印鑑
※離職票や雇用保険受給資格者証が必要な場合
もあります。

【申請先】

保険医療課(本庁舎1階)
北部振興局福祉生活課・各支所
彦根年金事務所(彦根市外町)

絵手紙作品を募集します

☎教育改革推進室(☎65-8604)

「長浜子どものちかい・長浜子育て憲章」にちなんだ絵手紙
を募集します。

【テーマ】「あなたに伝えたい!私の想い」

【募集対象】長浜市在住の小中学生、一般(高校生以上)

※小中学生については、学校を通じて募集します。

【募集期間】7月3日(月)～9月8日(金)

【作品規格】官製はがき(絵と文字両方入れてください)

※未発表の自作品のみとします。応募作品の著作権は長浜市教
育委員会に帰属します。応募作品は返却しません。「長浜子
どものちかい・長浜子育て憲章」は本広報紙19ページに掲載
していますのでご覧ください。

【応募方法】一人一作品。はがきに郵便番号、住所、氏名、電
話番号を記入し、郵送で左記まで。

【入 賞】最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作3点

※入賞者には賞状と記念品を贈呈します。入賞者の作品は本庁
舎1階に展示します。

応募先・問合せ

〒526-8501 八幡東町632

教育改革推進室(本庁舎5階)

7月23日(日)はゴミの 持込みが可能です

☎環境保全課(☎65-6513)

クリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリー
ンプラザでゴミの持込みを受け付けていますので、ご利用
ください。

◆受付時間

8時30分～12時、13時～16時30分

◆次回の持込み受付予定日

8月27日(日)

避難支援・見守り支えあい制度

《いつも》のつきあいが《もしも》に生きる!

東日本大震災や熊本地震などによる大きな災害、ま
た昨今の東北、九州豪雨の被害状況を目の当たりにし、
誰もが地域住民のつながりの大切さを再認識したとこ
ろです。特にお年寄りや体の不自由な人の避難支援や
安全確保のために、身近な人が声をかけ合い、協力し
て行動する「支えあいの体制」は大変重要です。

市では「避難支援・見守り支えあい制度」により、
身近な自治会組織が主体となった体制づくりを支援し
ています。この制度は、ひとり暮らしの高齢者やしょ
うがいのある人などから申し出を受け、自治会や防災
組織、民生委員・児童委員の皆さんによる支援体制を
つくるとともに、市や社会福祉協議会が必要な情報を
共有するものです。

【制度への登録方法】

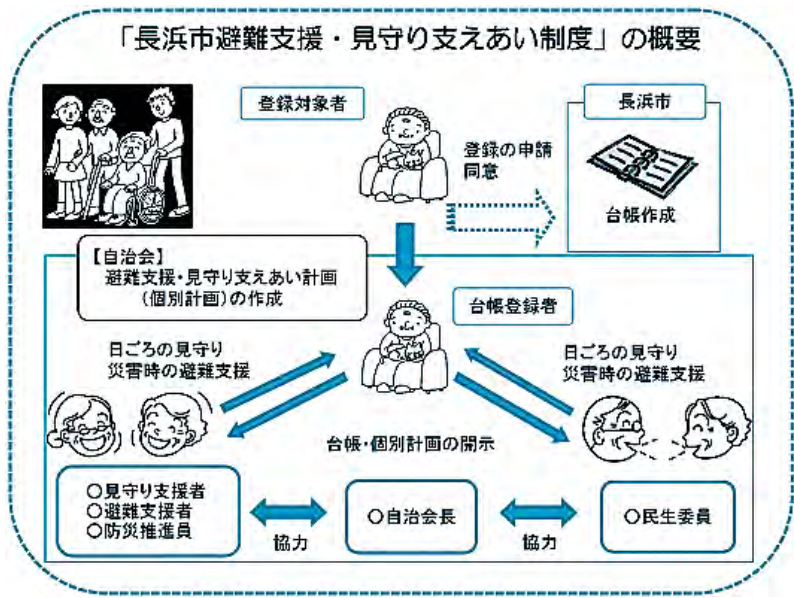
申請書類を左記まで提出してください。申請書類は
左記にあります。郵送をご希望の場合は、担当課まで
ご連絡ください。

【登録対象者】

ひとり暮らし高齢者や重いしょうがいのある人な
ど、日常生活に手助けが必要な人や、避難をする際に
支援が必要な人。

提出先

高齢福祉介護課・しょうがい福祉課(本庁舎1階)
北部振興局福祉生活課・各支所
社会福祉協議会



※登録はいつでも受け付けています。自治会長や民生
委員・児童委員、市(高齢福祉介護課)、社会福祉協
議会(地域福祉課)などに相談ください。

☎高齢福祉介護課(☎65-7789)
☎社会福祉課(☎65-6536)

出前講座をご利用ください

「避難支援・見守り支えあい制度」をテーマにし
た出前講座の申込みを受け付けています。制度の内
容や個別計画の作成について説明します。問合せ・
申込みは左記まで。

☎社会福祉課(☎65-6536)

長浜市民プールをご利用ください！

スリル満点のウォータースライダーのほか、流水プール、キッズプール、25mプールなど子どもから大人までお楽しみいただけます。ぜひご利用ください。

【期 間】 7月7日(金)～8月27日(日)※期間中は無休
【時 間】 10時～17時※50分ごとに10分間の休憩を設けます。

【料 金】 中学生以下300円 大人500円
●3歳未満・付添人は無料です。
●身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を提示した本人は半額となります。
●コインロッカー使用料100円が必要です(使用后返却します)。

【諸注意】
●駐車場は限りがあります。スタッフの指示に従ってください。

- 所定の駐車場以外への駐車は、おやめください。
- 小学校3年生以下は保護者同伴をお願いします。保護者は水着を着用のうえ、一緒に入水してください。
- ウォータースライダーは身長120cm未満の人はご利用いただけません。

問合せ

長浜市民プール
☎64-0380
(開設期間のみ)
神照運動公園
☎65-3399



夏を彩る風物詩



～ゆかたで街をそぞろ歩き、総おどりを楽しもう～

◎長浜の夏の新しい風物詩「長浜なつまつり」を今年も開催！

商店街では「ゆかたマルシェ」として各種イベント、フードパーク、キッズパークなどが催されるほか、夕刻からは伝統の「長浜総おどり」を行います。ご家族やお友達と一緒に、ぜひゆかた姿でまちなかへお越しください。

【と き】 7月29日(土)

16時～20時30分

【ところ】 中心市街地一帯
※雨天決行・荒天中止

「長浜総おどり」参加者募集！

平成5年以来途絶えていた、伝統の「長浜総おどり」を昨年復活！多数のご参加をいただきました。今年は大通寺と表参道を中心に開催します。企業や各種団体、ご家族、お友達とのご参加をお待ちしています。

【時 間】 18時30分～20時
【受 付】 16時30分～17時45分(大通寺)
※受付後、一旦大通寺を離れる人は18時までに集合してください。

【申込み】 電話で下記まで。
【服 装】 自由ですが、ぜひゆかた姿でご参加ください。

問合せ・申込み 長浜なつまつり実行委員会事務局
(長浜商工会議所内) ☎62-2500



先着
1000名
参加賞
あり!

長浜きもの大園遊会 参加者募集が始まりました！

振袖を着て園遊会に参加できる女性を募集します！
振袖姿でまちなかを歩きましょう！
大抽選会やクイズラリー、お茶席など様々なおもてなしをご用意しています！

【対 象 者】 振袖で参加できる女性

【と き】 10月14日(土) 10時～16時

【と ころ】 中心市街地一帯

【受付会場】 えきまちテラス長浜(長浜駅東口)

【募集人数】 1,000人(先着順)



【申込方法】

インターネットから「長浜 大園遊会」で検索、または、下記QRコードからお申し込みください。

スマホ



携帯



同日開催「きものデー」

振袖以外の着物姿でまち歩きする人も大歓迎！
きものデーの参加は、事前申込は不要です。
当日、えきまちテラス長浜で受付してください。
※大抽選会には参加いただけません。

問合せ

長浜きもの大園遊会運営委員会事務局
(観光振興課内) 〈本庁舎2階〉
☎65-6521
✉kankouka@city.nagahama.lg.jp

「明るい家庭づくり」の標語を募集します

青少年の健全育成の基盤となる家庭。その大切さについての理解を深めてもらうため、「明るい家庭づくり」につながる標語を募集します。
「家族の絆」や「地域社会と家族」をテーマとした標語をお待ちしています。

【応募期限】 7月14日(金)

【対象者】 小中学生(応募点数1人1点)

【応募方法】 高校生・一般(応募点数1人2点以内)
小中学生・高校生は直接学校まで。
一般の人は直接市内各まちづくりセンター(旧公民館)または左記まで。

※優秀作品は11月開催予定の「長浜市青少年育成市民のつどい」で表彰します。また、入選作品等は巡回展示して啓発に活用します。

問合せ・応募先

長浜市青少年育成市民会議事務局

〈生涯学習文化課内〉 ☎65-6552

7月の長浜市民献血デーに協力ください

健康推進課 ☎65-7779

市内に献血バスが配車されますので、献血への協力をお願いします。

7月8日(土)西友長浜楽市店

【受付時間】 10時～11時45分
13時～15時30分

※400ml献血をお願いします。

詳しくは、滋賀県赤十字血液センターホームページ
(http://shiga.bc.jrc.or.jp/)

長浜・北びわ湖大花火大会

スターマインを中心とした色鮮やかな花火が約1万発打ち上げられ、夏の夜空とびわ湖を美しく彩ります。
当日は長浜港湾全域が有料観覧エリアとなります。特別協賛席(有料)でぜひお楽しみください。

【開催日時】 8月4日(金)19時30分～20時30分

少雨決行、荒天の場合中止

【打上場所】 長浜港沖

【特別協賛席】 イス席 2,500円(席が必要であれば3歳未満でも有料)
一般席 1,500円(3歳未満無料)
※全席指定(一般席はエリア指定となります)

【販売期間】 8月3日(木)まで

※残席があれば当日会場で販売

※当日券はイス席3,000円、一般席2,000円

【販 売 所】 観光振興課〈本庁舎2階〉、北部振興局地域振興課、
長浜駅観光案内所、ローソン、セブンイレブン、
JTB、ファミリーマート、サークルKサンクス

【インターネット販売】

ローソンチケット、CNプレイガイド、チケット
ぴあ、JTB、イープラス、ウォーカープラス

【問 合 せ】 長浜花火実行委員会 ☎65-6521
〈観光振興課内〉



☆ごみはお持ち帰りください。

会場周辺の道路は非常に混雑します。交通規制等にご協力をお願いします。

ボランティア募集

花火大会の準備や運営、会場清掃などにご協力いただける人をお待ちしています。

【募集日時】 8月3日(木)9時～17時、8月4日(金)9時～16時、16時～22時、8月5日(土)7時～16時

【申 込 み】 電話で下記まで。

※ボランティア活動保険あり

※活動時間の変動あり

問合せ・申込み

長浜花火実行委員会〈観光振興課内〉
☎65-6521



湖北の医師不足とその対策

健康推進課(☎6517779)



市長長浜病院
院長 神田 雄史

湖北地域の病院医師数の減少が顕著
なっています。

なぜ湖北地域の病院医師が不足して
いるのか。

医師不足の原因と、病院の人材確保
対策の取組について、紹介します。

若い医師・研修医の意志を尊重

20年ほど前までは、大学医学部から
教授の指示で、若い医師が地方の病院
に赴任していました。最近では医師の希
望が尊重され、地方の病院への赴任は
敬遠される傾向にあります。

大学での研修医が減少

2004年から始まった新医師臨床
研修制度により、研修医は卒業大学に
とらわれることなく、自由に研修する
病院を選べるようになりました。その

結果、研修医が減少し、大学の医師派
遣が機能しなくなりました。人員に余
裕のない大学は地方への医師派遣を中
止し、地方の勤務医を大学に呼び戻す
ようになりました。湖北地域では一部
の診療科で常勤の専門医が不在となる
状況にあります。

人材確保のために

滋賀県では県内の医学生を増やそう
と、滋賀医科大学に地域枠を設けてい
ます。また、県内に研修医を集めるた
めに、滋賀県病院協会主催で、近隣の
大学の医学生と滋賀県出身の医学生に
案内を送り、毎年「滋賀県地域医療
フォーラム」を開催しています。湖
北では湖北医師会主催で、中学生と
高校生の医療
への関心を高
めるため「医
師体験ワーク
ショップ」を
開催し、将来
の人材育成を
行っています。



▲医師体験ワークショップの様子

未来を 創る 子どもたち

学校・園活動
紹介
4

広げよう！

「ありがとう」の輪

きのもと認定こども
園の子どもたちは、
お友だちや先生など、
多くの人に支えられ、
見守られて生活して
います。

それぞれの場面で
「ありがとう」を素直
に伝えることで、み
んなの気持ちが温か
くなります。その気
持ちは広げていける
ように、園内だけで
なく、地域のボラン
ティアの皆さんとの
活動を多く取り入れ
ています。

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どものちがい

～わたしたちはちがいます～

- 一、元気にあいさつをします
- 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一、困っている人がいたら言葉をかけます
- 一、人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

～おとなが実践します～

- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りをもち、地域に貢献する子どもを育てます

ティアの皆さんに
「苗の葉っぱを、お
芋が大好きなお日
さまのほうに向
けて、土のお布団
をしっかりとかけ
てあげようね」と
教えていただきました。
ボランティア
アのおじいちゃん
やおばあちゃん
ゆったりとした優
しさに触れ、子ど
もたちの方から、自然
に「ありがとう」の言
葉が出てきました。



▲サツマイモの苗植えの様子

至誠通天

藤井 勇治



※至誠通天
誠を尽くせば天が
味方してくれること

古賀誠先生の有意義な講演会

長浜市福寿大学が主催する講演会
が開講され、元自民党幹事長で運輸
大臣を務めた古賀誠先生を講師に迎
えました。

古賀先生は私の政治家としての師
匠であり、長いお付き合いとご指導を
いただいています。私は中央の国会
で古賀先生の政策立案や立法活動
を補佐する政策秘書を務めていまし
た。古賀先生は自民党の幹事長や国
会対策委員長、道路調査会会長さら
に政府の運輸大臣など常に日本の政
治を動かす要職に就いて活動されて
きました。その「大物政治家」の政
策秘書として国の大きな政策決定
や政治が動く現場に立ち会ったこと
は、実に様々な貴重な経験と学びの
連続でした。その後、私が衆議院議
員や長浜市長として活動できるのも
古賀先生から教示いただいた数々の
ものが大きく活かされています。

古賀先生は、4歳で父親を太平洋
戦争で失いました。貧困の中で母親



▲ヤンマーミュージアムで古賀先生と

が乾物類の行商や内職を掛け持ちし
て働き続け、母親の寝ている姿を見
たことがないそうです。その思い出
が政治家を志す動機となり、「政治は
弱者のためのもの」と決意し、38歳
で立候補し当選。当時の大平総理大
臣から「政治には貧苦が必要だ。貧
しさ、苦勞を知った者が政治をすべ
き」と激励され、「貧苦こそ政治を目
指す原点」とされています。今回の
講演では特に、赤紙一枚によりフィ
リピン・レイテで戦死した父親や太平
洋戦争で尊い命を落とした300万
人もの犠牲者に思いを寄せ、当時の
政治家が「日本は負けない」「戦い
は続けるべき」としたためで、「政
治の貧困がもたらした不幸」と鋭く
指摘されました。そして「日本が、
戦争の愚かさや平和の尊さを次の世
代に残していく責任と自覚を持つこ
とが大切」と語り、迫力と味のある
講演で大きな拍手があがりました。

市立病院通信(75)

お元気ですか



市長長浜病院
リハビリテーション科
部長 江藤 謹司

骨粗しょう症検診について

骨粗しょう症は、知らぬ間に
骨がもろくなり、ある日突然、
転んだだけで骨折を起こし、日
常生活に支障をきたす病気です。
65歳以上の女性では、「骨折・
転倒」は要介護状態になる原因
の15%を占めています。当院の
調査では最近10年間、骨折の中
で、特に日常生活に支障をきた
す「足の付け根」の骨折で年間
120人程度が入院し、手術を
受けています。そのうち86%の
人の骨密度が低下しており、し
かもそのうち88%の人が骨折を
半分程度防ぐ投薬治療がされて
いません。

このように、骨粗しょう症に
気付かず、適切な治療がされな
いまま、骨折している人が多い
です。

長浜市では、55歳から65歳ま
での5歳刻みに女性を対象に、
エックス線を用いた「デキサ法」



▲デキサ法のイメージ図

という現在最も信頼できる方法
で骨密度を測る骨粗しょう症検
診を行います。従来は精密検査
に用いていた方法で、全国的に
も先進的な取り組みです。場所
はデキサ法の設備がある市立長
浜病院、長浜市立湖北病院、長
浜赤十字病院、堤整形外科、さ
ざなみ整形外科、近江診療所
の中から選択できます。費用は、
1,600円を負担していただき
ます。

骨粗しょう症の人は50代の女
性で5%ですが、70代では40%
まで増加します。検診で早期に
発見し、適切な治療で骨折を予
防し、自立した生活を送れるよ
うにしましょう。

市立長浜病院

(☎6812300(代表))

お知らせ

◆パスポートセンター「米原出張窓口」
7月18日(火)は休業

米原出張窓口での受付は、平日の火・水・木曜日です。県立文化産業交流会館の休業日は業務を休みます。

問 滋賀県パスポートセンター
(☎077-527-3323)

催し

◆「おもちゃ鉄道と遊覧鉄道」展
珍しい鉄道おもちゃや模型コレクションを展示。子どもから大人まで楽しめる企画展です。夏休みに親子でどうぞ。
【と き】7月5日(水)～9月30日(土)
9時30分～17時
(入館16時30分まで)

【ところ】長浜鉄道スクエア(北船町)
【入館料】大人300円、小中学生150円
※会期中無休
問 長浜鉄道スクエア(☎63-4091)

◆きゃんせ土曜日
【と き】7月8日(土) 11時～13時
【ところ】長浜地方卸売市場(田村町)
【内 容】特売セール、うどん・そば・いなり
寿司・おにぎりの実食コーナー
問 長浜地方卸売市場(☎63-4000)

◆おもちゃで遊ぼう夏休み
新幹線・電車・はたらく車など、いろんな乗り物が慶雲館に大集合！
【と き】7月15日(土)～8月31日(木)
9時30分～17時
(入館16時30分まで)

【ところ】慶雲館(港町)
【入館料】大人300円、小中学生150円、
3歳以上の幼児100円
※会期中無休
問 慶雲館 (☎62-0740)

◆水とロマンの祭典
尾上浜での宝探し、ちびっこ魚つかみ、親子釣り体験、模擬店など盛りだくさんの内容で夏を満喫しましょう。

【と き】7月17日(月・祝)
9時～14時30分
【ところ】尾上漁港(湖北町尾上)
問 水とロマンの祭典実行委員会
(☎82-5900)

◆夏のグルメ！
びわ湖の魚のおいしさを伝えます
旬のビワマスをメインにびわ湖の幸を味わえます。
【と き】7月17日(月・祝) 12時～
【ところ】朝日漁業会館(湖北町尾上)
【メニュー】ビワマス造り・フライ・あら汁・アユ佃煮・天ぷらほか

【参加費】2,700円
【申込み】電話またはFAXで下記まで。
問・申 朝日漁業協同組合
(☎79-0320／FAX79-0319)

◆夏休み親子市場見学会
-20℃の冷蔵庫入庫体験や卸売場やセリ場の見学ができるほか、うなぎつかみ体験などの催しもあります。

【と き】8月5日(土)
7時15分～9時15分
【ところ】長浜地方卸売市場(田村町)
【対 象】市内・米原市在住の小学生と保護者(未就学児の参加不可)
【定 員】20組(応募多数の場合抽選)
初参加者優先
【申込み】7月14日(金)までに電話またはメールで下記まで。

問・申 長浜地方卸売市場 (☎63-4000)
✉nagasijo@mx.bw.dream.jp

講座・教室

◆剣舞こども無料体験教室
剣舞を学び礼儀を身につけませんか。
【と き】7月1日(土)～8月15日(火)
の毎週土曜日
13時30分～15時30分
※最終日のみ火曜日
【ところ】武徳殿(朝日町)
【講 師】西邑光粹氏
【対 象】幼児・小学生

※白扇、剣道着、袴、剣など無料貸与。
問・申 光粹流舞道(☎62-2441)

◆体験教室「銅鏡を作ろう！」
不思議な力を持つと信じられてきた鏡のミニチュアを作ってみませんか。
【と き】7月23日(日) 10時～12時
【ところ】浅井歴史民俗資料館(大依町)
【定 員】15人(先着順)
【参加費】800円
【申込み】前日までに電話で下記まで。
問・申 浅井歴史民俗資料館
(☎74-0101)

◆マタニティ講座
助産師の指導で赤ちゃん人形を使っただっこやおむつ交換などを体験。ヴァイオリンとピアノの生演奏もあります。
【と き】7月29日(土)10時～11時30分
【ところ】六荘まちづくりセンター(勝町)
【対 象】市内在住・在勤の初めて出産する妊婦さんとご家族。

【定 員】20人(先着順)
【参加費】200円
【申込み】7月4日(火)から電話で下記まで。
問・申 子育て広場スキップ

(☎62-1212)
※火・水・木曜日9時～15時30分
上記時間以外は
六荘まちづくりセンター
(☎62-0198)
※月曜・第1・3日曜休館

◆夏休み自由研究講座
【と き】8月1日(火)、2日(水)
9時30分～11時30分
※両日とも同じ内容です。
【ところ】東北部浄化センター
(彦根市松原町)

【内 容】①ビデオとパネルによる下水処理の説明
②処理場内の見学
③水質試験体験(流入水と放流水の比較)
④顕微鏡で水をきれいにする微生物の観察
【対 象】市内小学生と保護者

【定 員】各日10組程度(先着順)
【申込み】電話で下記まで。
問・申 滋賀県北部流域下水道事務所
(☎0749-26-6634)

募 集

◆こんちゅうのおはなしと採集会参加者募集
【と き】8月6日(日) 9時～12時
【ところ】木之本まちづくりセンター
(木之本町木之本)
【講 師】寺本 憲之氏(滋賀県立大学)
【定 員】30家族程度(先着順)
【参加費】一家族300円
【持ち物】虫網とかご、帽子、水筒、筆記用具など
【申込み】7月25日(火)までに電話で下記まで。

問・申 木之本まちづくりセンター
(☎82-5915)

◆JERRYBEANS講演ライブ
～合言葉は『みんなスマイル』～
【と き】7月29日(土) 9時30分開場
【ところ】南郷里まちづくりセンター
(新栄町)

①講演ライブ 10時～12時
【入場料】500円(未就学児無料)
【前売所】近藤モータース(内保町)
※当日券もあります。

②交流会 14時～15時
【入場料】無料
【対 象】不登校のお子さんの保護者
【申込み】電話またはメールで下記まで。
問・申 オレンジスマイル 森
(☎090-1484-3824)
smileあ〜ちゃんプロジェクト 林
✉a.chan.no.niji@gmail.com

◆戦没者遺児による慰霊友好親善事業参加者を募集します
戦没者の遺児を対象に、旧戦域を訪れ、慰霊追悼と地域住民との友好親善を図る事業を実施します。
【参加費】10万円
【実施地域】マリアナ諸島など12地域
※今回実施する地域で亡くなられた戦没者の遺児が対象となります。詳しくは下記まで。
問・申 (一財)滋賀県遺族会事務局
(☎077-522-7227)

相 談

◆一日年金相談所の開設
年金事務所では、次の日程で一日年金相談所(予約制)を開設します。
【と き】7月20日(木)
10時～16時
【会 場】5-D会議室〈本庁5階〉

【申込み】1週間までに下記の予約専用電話でお申し込ください。

予約専用電話
☎0749-23-5489
(平日の8時30分～17時15分)
※予約専用電話では予約のみ受付します。
問 彦根年金事務所お客様相談室
(☎0749-23-1116)

◆福祉のお仕事探し出張相談
福祉の仕事探しについて相談をお受けします。気軽にお申込みください。

【と き】7月14日(金)
13時30分～16時
【ところ】北部振興局(木之本町木之本)
【申込み】前日17時までに電話で下記まで。
※完全予約制
問 湖北介護・福祉人材センター
(☎64-5125)

結婚相談

【長浜地域】7月27日(木) 18時～20時
市民交流センター(地福寺町)
【浅井地域】7月28日(金) 18時～20時
湯田まちづくりセンター(内保町)
【びわ地域】7月28日(金) 19時30分～21時
びわまちづくりセンター(難波町)
【虎姫地域】7月28日(金) 18時～20時
虎姫まちづくりセンター(田町)
【湖北地域】7月20日(木) 18時～20時
湖北まちづくりセンター(湖北町速水)
7月12日(水) 13時～15時
高月支所(高月町渡岸寺)
【木之本地域】7月20日(木) 15時～17時
木之本まちづくりセンター(北部振興局内)
【余呉地域】7月22日(土) 10時～12時
山村開発センター(余呉町中之郷)
【西浅井地域】7月19日(水) 17時～19時
西浅井まちづくりセンター(西浅井支所内)

問 社会福祉課(☎65-6536)
市ホームページ「結婚支援」で検索または右記QRコードから。
※いずれの会場も提供できる情報は同じです。
※登録の有効期限は3年です。再登録を希望する人は、各会場で申請をお願いします。

女性の悩み相談(要予約)

【と き】7月15日(土) 12時～16時
8月3日(木) 10時～14時
【ところ】市民交流センター和室(地福寺町)
【相談員】下地久美子さん(臨床心理士)
【料 金】無料
※託児あり(要予約)、秘密厳守
申 平日：人権施策推進課
(☎65-6556専用ダイヤル)
土日：市民交流センター
(☎65-3366)

長浜米原休日急患診療所
7・8月の診療日のお知らせ

【診療日】7月2日、9日、16日、17日、
23日、30日、8月6日、
11日、13日、20日、27日
【診療時間】9時～18時
【診療科】内科・小児科
【受付時間】8時30分～11時30分
12時30分～17時30分
【場 所】宮司町1181-2
湖北医療サポートセンター
「メディサポ」内
【電話番号】65-1525

※電話は、おかけ間違いのないようにご注意ください。
※受診時は健康保険証・福祉医療券・お薬手帳・母子健康手帳(乳幼児の場合)をお忘れなく。
※診療日は日曜・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)です。
問 健康推進課(☎65-7779)

7月の税・料

固定資産税・都市計画税	2期
国民健康保険料	2期
介護保険料	2期
後期高齢者保険料	1期

不用品交換情報(6月14日現在)

◆ください(無料)
○硬式用テニスラケットとボール○マッサー
ジチェア○ハンディマッサー○ダンベル
○パーベル○トレーニング用品○一般自転車
(折りたたみ可) ○電動自転車(26～27イン
チ)○チャイルドシート○二槽式洗濯機○2
口ガスコンロ(プロパンガス)○3連ペー
パースクリーン○トイレのコーナーラック○ラン
ドリーラック○保冷ショッピングカート○ポ
スト(郵便受け)○物置○木製洋服タンス○盆
裁鉢○NECのワープロ

◆あげます(無料)
○名刺ホルダー○二重毛布○幼児用すべり台
(木製)○パソコンラック○学習机○冬用座布
団10枚

※現物は保管していません。
※市は取次ぎのみで、利用者双方の話し合いで決定していただきます。

問 環境保全課(☎65-6513)

地域の自然や歴史を次へ伝えたい

古橋のオオサンショウウオを守る会

おお やま こう いち

大山 考一さん(木之本町古橋)

撮影場所：高時小学校ビオトープ

生まれ育った地元を愛し、地域の歴史や豊かな自然を“財産”だと表現する大山さん。幼少の頃から自他が認める自然好きで、「動物が集まってくる」というくらい、いつも動物たちと過ごしてきたといいます。

大山さんが暮らす古橋で平成14年、国の特別天然記念物オオサンショウウオが発見され、謎の多い生態に関心を持った大山さんは、県や長浜バイオ大学などとともに調査を開始。平成22年には住民に聞き取り調査を行い、目撃情報から生息域を徐々に明らかにしました。「誰かが持ち込んだのでは」という声もありますが、昔からいたに違いない」と大山さんの表情は確信に満ちています。平成26年に「古

橋のオオサンショウウオを守る会」を発足すると、情報が次々に寄せられるように。成体はもちろん幼体や巣穴も見つかり、絶好の繁殖地であることも判明しました。

地域の自然を伝えたいと、地元の高時小学校に依頼し、オオサンショウウオの学習を取り入れてもらうことに。以来、保護するたびに小学校へ運んで子どもたちに見せています。「誰よりも子どもたちが一番多くのオオサンショウウオを見ているので、みんな『かわいい!』と愛着を持ってくれています」と目を細めます。

環境学習への取り組みはこれにとどまらず、小学校内の空き地を利用してビオトープを手作り。大山さんの想いに賛同

する住民も何かと手を貸してくれます。

しかし大山さんは、子どもたちに自らの保護活動を受け継いでほしいとはいいません。「押し付けただめ。きっかけがあれば自然と足が向くはず」と微笑みます。

何ごとにも真剣な大山さんを頼る人は多く、自身も「頼まれると断れない」と苦笑い。地域づくり協議会や古橋史跡文化保存会などでいくつもの役割を担いますが、苦勞とは思わないといいます。「身体も動くし、絶え間なく動ける場を与えてもらえるのがありがたい」。

無理をせず、無理強いをしない—

自然体でありながら、「地域の環境は地元の人の手でしか守れない」という使命を宿し、今日も様々な地域活動を続けます。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。



笑顔いっぱい元気に育ってくれてありがとう!これから兄弟ながよく大きくたくましく成長してくれる事を願っています。

西村 輝ひかる
希望ちやん (平成26年7月生まれ) 右
洗葵ちやん (平成24年5月生まれ) 左
(新庄寺町)

山瀬 恋音れおん
翔雅ちやん (平成26年5月生まれ) 左
(西浅井町庄)



みんなに優しい恋音ちゃん、すごくやんちゃん、翔雅くん。時々けんかもするけど、これからも姉弟仲良くな。

まちの人口	平成29年6月1日現在	人口 119,626人	男 58,550人	女 61,076人	世帯数 45,181世帯
	平成29年5月中の異動	転入 240人	転出 201人	出生 81人	死亡 108人 婚姻 50件